

令和8年度 第105回全国高校サッカー選手権福岡大会一次トーナメント要項

1. 主催 (公社) 福岡県サッカー協会
2. 共催 福岡県高等学校体育連盟 FBS福岡放送
3. 主管 福岡県サッカー協会高校部会
4. 後援 福岡県教育委員会 福岡市教育委員会 読売新聞社 スポーツ報知西部本社
5. 期日 令和8年6月13・14・27・28日・7月4・5日 [予備日 7月11・12日]
6. 会場 福岡フットボールセンター 他
7. 参加資格
 - (1) 本年度福岡県及び(公財)日本サッカー協会に加盟登録された高等学校のチームで当該団体に登録された生徒であること。なお登録の確認は、試合前の登録選手一覧の提出により行う。
 - (2) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
 - (3) 選手は、全国高体連に加盟した学校に在籍する生徒であること。
 - (4) 年齢は平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での出場は一回限りとする。
 - (5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
 - (6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
 - ア. 部員不足に伴う合同チーム(福岡県高等学校体育連盟会長により参加が認められた場合)。詳細は、全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と全国高等学校体育連盟専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」によるものとする。
 - (7) ①転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、サッカー専門委員会で調査し高体連会長の承認があればこの限りではない。
 - ②高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6ヶ月間は出場できない。
 - ③転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記①に準ずるものとする。ただし、この規定③の適用は当該年度内に限るものとする。③の移籍とは登録変更(抹消→新規登録)を指す。適用例を以下に示す。
 - 例1. 当該年度内に登録変更を完了した場合
→登録変更後6ヶ月間は試合に出場できない。ただし、年度を越えて適用しない。
 - 例2. 当該年度末に継続登録せず、登録を抹消した場合
→次年度に新規登録後すぐに出場できる。
 - (8) 選手は、学校長及び(公社)福岡県サッカー協会長の出場承認を受けた者とする。
 - (9) 選手は、(公財)日本サッカー協会発行の登録選手一覧に記載されていること。
 - (10) 外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。
 - (11) その他の事項については、全国高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
 - (12) 参加資格の特例
 - ①上記(2)(3)に定める生徒以外、(1)(4)～(11)の大会参加資格を満たし、かつ福岡県高等学校体育

連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

- ②上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は3回限りとする。
- ③学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までとする。

【大会参加資格別途に定める規定】

- 1、選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- 2、以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ①全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - ②参加を希望している専修学校及び各種学校にあっては、学齢・修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ③各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - ④各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ①全国高校サッカー選手権大会要項を遵守し、大会申し合わせ事項に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
 - ②大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ③大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
 - ④試合会場には必ず登録選手一覧を持参し、出場する選手の確認を行う。

8. 競技規則

- (1) 2025/2026(公財)日本サッカー協会競技規則による。
- (2) 試合ごとの登録は20名以下とし、前半・後半を通して必要ある場合は、最大9名の交代要員から5名に限り交代できる。
 - ※脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
 - ①脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常交代に含まれない。
 - ②脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する枠に記入し、主審・第4の審判員に知らせなければならない。
 - ③脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - ④脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、これに基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - ⑤1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。
- ※選手交代回数の制限
 - ① 試合中の選手交代回数は3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)
 - ② ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、交代回数として含まれない。
 - ③ 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を追加で行うことができる(直前の70分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる)。延長戦開始前および延長戦ハーフタイムの交代は、回数に含まれない。

9. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（地方公務員法第22条の2に示された者）も可とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

10. 競技方法

- (1) 県内で参加資格を有するチームによるトーナメント方式で、二次トーナメントおよび決勝トーナメント進出チーム48チームを決定する。ただし、（公社）福岡県サッカー協会及び高体連サッカー専門部によりシードチームを決定し一次トーナメントを免除する。シードチームは、プリンスリーグ九州（1・2部）所属チームおよびU-18サッカーリーグ福岡1・2部所属チームとする。また、同3部所属チームのうち新人県予選及び総体県予選の成績による獲得ポイントの上位16以内のチームはシードとし一次トーナメントを免除する。なお、プリンスリーグ九州（1・2部）所属チームはリーグ戦の日程を考慮し、決勝トーナメント（10月17日～）からの出場とする。
- (2) 試合時間は70分とし、勝敗の決しない時はPK戦により次回戦進出チームを決定する。パート決勝においては、20分を限度として延長戦を行い、なお決しない時は、PK戦により二次トーナメント進出チームを決定する。ハーフタイムのインターバルは、原則として10分間とする。

11. 参加申し込み

- (1) 参加申し込みは、引率教員1名・監督1名・選手（フリーエントリー）とする。
- (2) （公社）福岡県サッカー協会のHP（<http://fukuoka-fa.jp>）より、①鑑②大会要項③一次トーナメント参加申込書④部報申し込み⑤振り込み金額内訳表の各様式をダウンロードすること。※今大会より一次トーナメントのプログラムは作成しません。
- (3) 合同チームの申請については⑥選手権用合同チーム申請書をダウンロードし、学校長の承認のもと、今大会の定める期日までに申請を行ったのち、参加申し込みを行うこと。
- (4) ③一次トーナメント参加申込書を作成し、5月26日(火)必着で各ブロックの専門委員長宛（下に記載）まで申し込むこと。
- (5) ④部報申し込みは、下記アドレスにメール送信。なお原本は③一次トーナメント参加申込書と一緒に各ブロック委員長まで送付すること。
※部報申し込み用メールアドレス（buhou@wested.jp）
なお、ファイル名は「ブロック-校名」を明記すること。例：「中部-香椎工業.xls」
- (6) 大会参加料¥5,000は、各ブロックの口座（下に記載）に5月26日(火)までに必ず振り込むこと。なお、部報代も合わせて振り込んで下さい。
- (7) ⑤振り込み金額内訳表は、振り込みが完了した後、その内容を記入し、各ブロック専門委員長あてFAX送信すること。もしくは5月26日(火)必着で③④と同封してもよい。

北部ブロック 〒824-0032 行橋市南大橋4丁目5番1号
京都 高等学校 福本康宏 先生 宛
【北部ブロック口座】福岡銀行 行橋支店（普通） 2503235
高体連 福岡北部ブロック 会計 元田 晋平

筑豊ブロック 〒822-0002 直方市頓野3459-2
直方 高等学校 荒木大輔 先生 宛
【筑豊ブロック口座】福岡銀行 直方支店（普通） 2718535
高体連 筑豊ブロック 会計 古賀 誠人

南部ブロック 〒837-0916 大牟田市田隈956

誠修 高等学校 白木孝廣 先生 宛

【南部ブロック口座】福岡銀行 大川支店 (普通) 1699050

高体連 南部ブロックサッカー 会計 甲斐田 高成

中部ブロック 〒816-0942 大野城市中央2-12-1

筑紫中央 高等学校 三笥大輔 先生 宛

【中部ブロック口座】福岡銀行 新宮支店 (普通) 914891

高体連 中部ブロックサッカー 西浦 忠幸

12. 組合せ (1) 6月1日(月)、(公社)福岡県サッカー協会及び福岡県高体連サッカー専門部において決定の上、参加チームに連絡する。
13. 参加申込書に記載されている生徒の個人情報について
- 利用目的
- ・大会競技プログラムまたは福岡県サッカー協会HPへの掲載
 - ・参加資格の確認(年齢、転校等)
 - ・競技成績については学校名、氏名、成績(記録)のみ公表する事とする。
 - ・参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。
14. ユニフォーム (1) ユニフォームは、色の異なる正・副2着(上衣・パンツ・ソックス・GK用共)を参加申込書に記入すること。参加申込み以後の色の変更は認めない。
なお試合会場まで登録された正・副2着のユニフォームを必ず持参すること。
- (2) 背番号は1～25までとする。
- (3) ユニフォームの広告については、高等学校体育連盟の規則により認めない。
- (4) 上衣の前面の番号についてはつけること。また、パンツの選手番号については、つけることが望ましい。
- (5) ユニフォームに他のチーム(各国代表・プロクラブチーム)のエンブレム等がついているものは着用できない。
- (6) チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
15. その他 (1) 大会に参加する経費はチームの負担とする。
- (2) 今大会で勝ち抜いたチームと、シードチームの計48チームで二次トーナメント・決勝トーナメントを行う。二次トーナメントは9月26日(土)から40チームで行う。決勝トーナメントは10月17日(土)から二次トーナメントを勝ち抜いた8チームとシードされた8チームの計16チームで行う。
- (3) 要項記載事項に違反し、その他不都合な行為があった場合は、大会規律・フェアプレー委員会の裁定に従うものとする。

今大会より全国高校サッカー選手権福岡大会は、一次トーナメント、二次トーナメント、決勝トーナメントという標記で実施いたします。各チームの情報発信の際に標記の統一にご協力ください。